

平成20年度主な事業

ふるさとの魅力を 際立たせる予算



▲ 4月から竹野地域、7月から但東地域で防災行政無線を運用開始。各家庭に設置する戸別受信機



イメージ図

▲ コウノトリが舞い降りることができる(仮称)ハチゴロウの戸島湿地を整備

平成20年度予算は、ふるさとの魅力を際立たせるための予算として編成しました。

総合計画に定める多くの施策の実現のために、行革などによって生み出した限りある貴重な財源を防災・福祉・環境・商工・観光・教育など各分野にわたり、その礎を構築します。

なお、20年度に計画している事業・施策のうち、新規事業を中心に紹介します。

(年度)…完成予定年度

安全に安心して暮らせるまち

□ 豊岡・竹野地域へ全国瞬時警報システムの整備 950万円

津波対策を目的として、人工衛星からの気象警報などを防災行政無線で伝達する全国瞬時警報システムを豊岡・竹野地域に整備します。

□ 竹野・但東地域へ防災行政無線の整備 5607万円

竹野・但東地域への防災行政無線の整備のうち、未完了分の但東地域へ戸別受信機を設置します。

□ 耐震改修促進計画の策定 250万円

市全域の住宅や建築物の耐震化を促進するため、耐震改修促進計画を策定します。

□ 学校施設の耐震化と改修 2億5050万円

学校整備計画に基づき、竹野小と豊岡北中の耐震化を図り、併せて教育環境の保持に必要な箇所の改修を行います。

□ すこやか市民ドックの実施 1億303万円

生活習慣病予防のため、基本健診とがん検診をセットにした「すこやか市民ドック」を実施します。

□ 麻しん(はしか)の予防接種の実施 1506万円

昨年発生した10代や20代の麻しんの流行に対処するため、今後5年間、一定年齢の方を対象に麻しんの予防接種を実施します。

□ 総合健康ゾーンの整備 8162万円

豊岡病院跡地に、市の健康増進施設の中核的機能を持つ総合健康ゾーンを整備します。(21年度)

□ 北但広域療育センターの整備 3億1546万円

障害児(者)の総合的な療育や訓練を行う北但広域療育センター(北但1市2町が連携)を整備します。

□ 稲葉川土地区画整理事業の推進 3億3100万円

国や県の円山川本流築堤・稲葉川改修工事と共に稲葉川土地区画整理事業を推進します。(25年度)

人と自然が共生するまち

□ (仮称)ハチゴロウの戸島湿地の整備 9719万円

降りることができる湿地を整備します。

□ コウノトリと共生する農村環境整備事業の実施 860万円

コウノトリと共生する水田や餌場環境づくりの推進をより一層図るため、農家などへの支援を行います。

□ コウノトリ生息地保全対策事業の実施 241万円

(仮称)ハチゴロウの戸島湿地と周辺の水田を含む円山川下流域を国際湿地条約であるラムサール条約対象地域として、平成23年の登録を目指します。また、国際生物多様性の日に記念事業を行います。

□ 豊岡市「生きもの共生の日」の制定 185万円

市民の「生きものとの共生」意識の醸成と浸透を進めるため、昨年5月20日に国内の自然界でコウノトリのヒナが43年ぶりに誕生したこの日を豊岡市「生きもの共生の日」として制定します。

□ バイオマスタウンの推進 1874万円

菜種から搾油して学校給食センターで利用し、廃食油は公用車などの燃料として再利用します。また、間伐材などのバイオマス資源を燃料とするペレットストーブを公共施設に配置します。

□ レジ袋有料化の検討 9万円

レジ袋の削減に向けて、レジ袋有料化の検討会議やフォーラムを開催し、ごみの減量・分別・適正排出の啓発指導を行います。

持続可能な「力」を高めるまち

□ 経済成長戦略の策定 361万円

今後10年間の経済成長戦略を2年かけて策定することとし、各産業の現状分析と産業連関表の作成などの作業を行います。(21年度)

□ 大型観光交流キャンペーンの推進 557万円

来年開催される兵庫県大型観光交流キャンペーンの推進事業に併せ、情報発信を強化し、観光客の増加を図ります。(21年度)

□ ブロードバンドの整備等 1億2995万円

地域間の情報通信格差を是正するため、民間電気通信事業者の光ファイバー網のエリア拡大を支援す



▲出石城下町のさらなる魅力づくりのため、近畿に唯一残る芝居小屋「永楽館」を復原



▲平成16年度に新たに採掘した泉源を活用した「たんたん温泉福寿の湯」を整備



(写真提供：県立コウノトリの郷公園)
▲昨年、コウノトリのヒナが誕生した5月20日を「生きもの共生の日」に制定



▲市の一体感、連帯感を醸成するため、市民憲章および市の木、市の花などを制定



▲なかよし広場の拡充、パパと遊ぼうデーの創設など子育てセンターの運営を拡充



▲にぎわいを創出するテナントとオープンスペースのある「木屋町小路」を整備

るとともに、但東町天谷に移動通信（携帯電話）用鉄塔施設を整備します。

□木屋町小路の整備 1億1412万円

城崎温泉街の木屋町に、にぎわいを創出するテナントと、イベントなども開催できるオープンスペースを整備します。

□たんたん温泉福寿の湯の整備 1億3955万円

但東町坂野に平成16年度に新たに採掘した泉源を活用した温泉施設を整備します。

□JR豊岡駅前広場の整備 2億9012万円

JR豊岡駅周辺の交通結節点機能の確保と駅利用者の利便性の向上を図るため、駅前広場を整備します。（24年度）

□竹野北前館の施設改修計画の策定 300万円

竹野北前館を新たな観光ニーズに円滑に対応できる施設として改修するため、年次的に改修を進めるための改修計画を策定します。

□市営住宅の整備 1億31万円

市営上郷住宅の建設と老朽化した但東出合住宅の建替事業を進め、市営住宅を整備します。

□伝統的建造物群保存地区の推進 2430万円

出石城下町が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことを受けて、伝統的建造物の修理事業への補助や説明板の設置などを行います。

未来を拓く人を育むまち

□妊婦健康診査費の助成拡充 2657万円

よりすこやかな妊娠期を過ごし、安心して出産期を迎えるため、妊婦健康診査費用に対する助成を現行の2回分から5回分に拡充します。

□放課後児童クラブなどの開設 1億4569万円

放課後留守家庭児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを開設するとともに、放課後子ども教室も引き続き実施します。

□子育てセンターの運営拡充 69万円

城崎子育てセンターの改修、なかよし広場の拡充、パパと遊ぼうデーの創設など子育てセンターの運営を拡充します。

人生を楽しみお互いを支え合うまち

□図書館日高分館の整備 5040万円

日高総合支所の2階の空きスペースに図書館日高分館を整備します。

□地区公民館の整備 9738万円

県が進める県民交流広場事業を採り入れ、豊岡・神美・八代・三方・小坂地区の各公民館の増設・改修を行います。

□永楽館の整備 1億7058万円

出石城下町のさらなる魅力づくりのため、近畿に唯一残る芝居小屋「永楽館」を復原します。

基本計画の実現に向けて

□地域力を再生する補助制度の創設 500万円

地域の活性化やコミュニティ活動の促進を図る団体への支援として、地域力再生事業の補助制度を創設します。

□参画と協働などの推進 139万円

市民の参画と協働と男女共同参画社会を推進するため、セミナーなどを開催します。

□市民と市長の座談会の開催 12万円

まちづくりについて、市長が直接市民に分かりやすく語りかけるとともに、地域の頑張りや悩みを聞き、対話と共感の市政を進める座談会を開催します。

□事務事業評価の実施 101万円

財政構造の肥満体型を是正するため、事務事業評価などを実施し、より徹底した行政改革を推進します。

□市民憲章などの策定 49万円

合併後の市の一体感、連帯感を醸成するため、市民憲章および市の木、市の花などを制定します。

□新庁舎建設の推進 1593万円

新庁舎建設の基本構想と基本計画の策定、庁舎位置を決定します。（24年度）

□日高総合支所の整備 1億4494万円

日高総合支所の1階には支所機能を集約し、3階の日高子育てセンターを拡充するため整備します。